東京 11 発走 15：45

第74回 東京新聞杯（GⅢ）
（4歳以上・オープン・国際・特指・別定）

枠	馬番	馬名	性齢	負担重量	騎手	騎乗成績	馬主名	生産牧場	地方成績 兄弟馬
16	桃 8	アヴェラーレ（アルビアーノ4勝 ハーランズホリデイ）	牝6 鹿	56	横山典弘	0 0 0 0	シルクレーシング	金子真人HD㈱	ノーザンファーム 牝馬（1114）
15	青 7	ファンタジスタ（ライツェント10勝 スペシャルウィーク）	牡4 青鹿	58	菅原明良	0 0 0 0	増田雄一	浦三嶋牧場	新冠1211⑥ 東芝1327⑤ 阪芝1590⑦
14	橙 7	サウンドビバーチェ（ルーラーシップ ヨハンクライフ）	牝5 黒鹿	56	浜中俊	1 0 0 1	高柳大輔	高柳大	阪芝1231② 阪芝1320② 札芝1523❸
13	緑 7	トゥードジボン（ドゥラメンテ コッパ輸入 イエスパイジミニー）	牡5 鹿	57	藤岡佑介	3 1 1 1	四位洋文	青山洋一	阪芝1320② 阪芝1330① 東芝1447② 阪芝1586⑨
12	緑 6	コンコースト（キタサンブラック ナイトバンド3勝 ジャスティンパレス）	牡4 栗	55	戸崎圭太	0 0 0 0	清水久雄	サンデーR	阪芝1323② 小芝1491① 京芝2021⑧ 東芝1330① 東芝1447② 阪芝1586⑨
11	黄 5	マテンロウスカイ（モーリス ロードヴァンドール 3勝 スペシャルウィーク）	騎5 栗	57	横山典弘	3 4 4 3	松永幹夫	寺田千代乃	東芝1328① 東芝1447② 阪芝1586⑨
10	黄 5	ダノンタッチダウン（ロードカナロア エピックラウ輸入）	牡4 鹿	57	北村友一	0 0 0 1	安田隆行	サンデーR	東芝1328① 中芝2061⑩
9	青 4	ウンブライル（ルーラーシップ ファルブラヴ）	牝4 鹿	55 B	ルメール	2 1 0 1	木村哲也	小笹芳央	阪芝1215① 東芝1334⑥
8	青 4	ホウオウビスケッツ（ホウオウサプリナ未出走 ルーラーシップ）	牡4 鹿	57	岩田康誠	0 0 0 0	奥村武	小笹芳央	中芝1349① 中芝1491❷ 東芝1593①
7	青 4	ジャスティンカフェ（ダイワメジャー ワークフォース）	牡6 鹿	58	坂井瑠星	0 0 1 0	安田翔伍	三木正浩	東芝1319④ 東芝1442②
6	赤 3	マスカットディーヴァ（エピファネイア マスクオフ1勝 ディープインパクト）	牝4 黒鹿	56	岩田望来	2 1 0 0	辻野泰之	小笹芳央	東芝1430① 阪芝1598⑦
5	赤 3	ルーシュリナージュ（ルーラーシップ コスモクリスタル4勝 マイネルラヴ）	牝5 栗	58 B	三浦皇成	8 1 0 5	鹿戸雄一	宗像徳雄	東芝1318① 東芝1456⑤ 札芝2009⑤
4	黒 2	ルージュリナージュ（ルーラーシップ パンファネラ0勝）	牝5 鹿	55	横山和生	1 0 0 1	宗像徳雄	上原佑紀	東芝1325② 東芝1461① 幸芝2593⑥
3	黒 2	ドルチェモア（ルーラーシップ アユサン2勝 ディープインパクト）	牡4 鹿	57	石橋脩	0 0 0 0	宗像徳雄	中内田充	東芝1083③ 東芝1334① 幸芝2003⑦
2	白 1	アスクコンモンダ（ダイワメジャー アンナモンダ輸入 モンズーン）	牡5 栗	57	横山武史	0 0 0 0	横山武史	キングR	阪ペ1288② 京芝1324① 小芝1476❷ 東芝1317① 東芝1447① 東芝1591⑯
1	白 1	サクラトゥジュール（ネオユニヴァース サクラレーヌ0勝 シンボリクリスエス）	牡7 青鹿	57	キング	0 0 0 1	堀宏行	中内田充	東芝1317① 東芝1447① 東芝1591⑯

枠	馬番	馬名	最近3走	距離別勝利
16	8	アヴェラーレ	東芝1204⑦ 東芝1320③ 阪芝1594⑧	芝 三 千 千 千 以 以 以

本紙の見解　注目マスクトディーヴァ

四角～直線にかけてさばきづらいところがありながら、ゴール前で鋭く伸びてリバティアイランドに1馬身差まで迫ったマスクトディーヴァ。今回が初めてのマイル戦だが、ローズSを1分43秒0で走破するスピード性能を示しており、対応は十分に可能なはず。広いコースに変わるのはプラス、ここはレースぶりに注目だ。〔郡〕

スタッフ予想

枠	馬番	馬名	脚質	能力指数	騎手	調教師	全成績	当クラ成績	該当	連対時	最高	最低	体重	体重
8	16	アヴェ		70	藤本	藤田	5-2-2-7	1-0-0-4	450	498	490	472	488	538
8	15	フリー	↑	68	志村	宮田	3-1-2-4	1-1-0-4	424	502	462	472	454	478
7	14	サウン	↑	74	沢田	崎谷	4-2-2-5	1-0-1-5	498	490	462	472	532	464
7	13	ストゥー	↑	69	谷口	宮弘	4-2-2-7	1-0-1-2	490	472	462	472	532	464
6	12	コナコ	↑	80	山瞬	山口瞬	1-3-0-3	0-3-0-3	472	488	454	478	532	464
6	11	マテン	↑	68	廣中	廣中	1-4-4-3	0-1-2-3	472	488	454	478	532	464
5	10	ダノン	↑	74	永野	永野	1-2-0-4	0-2-0-4	538	474	532	464	532	464
5	9	ウンブ	↑	78	樋口	樋口	2-2-0-2	1-2-0-2	474	496	464	488	532	464
4	8	ホウオ	↑	66	小松	小松	2-1-0-3	0-1-2-3	496	504	488	482	532	464
4	7	ジャス	↑	78	全	全	5-5-2-5	1-1-2-1	504	448	482	444	532	464
3	6	マスク	↑	80	成	成	3-8-3-0	1-4-1-0	448	518	444	474	532	464
3	5	ウイン	↑	72	瞬	瞬	3-1-0-1	1-1-0-0	518	448	474	448	532	464
2	4	ルージ	↑	62	瞬	瞬	4-2-1-5	0-0-0-2	448	480	424	472	532	464
2	3	ドルチ	↑	76	瞬	瞬	4-3-0-7	2-0-0-7	480	452	472	436	532	464
1	2	アスク	↑	63	瞬	瞬	4-3-1-4	0-0-1-2	452	526	436	472	532	464
1	1	サクラ	↑	66	瞬	瞬	5-7-1-10	1-2-1-5	526		472		532	464

◎上野師＝体幹がしっかりして調教でバランスを取れるように

⑥**マスクトディーヴァ**〔好勝負〕

○鹿戸雄師＝前走は先行勢には不利な馬場で展開的に厳しくなった。その後はここを目標に早めに帰厩、先週はホライゾネット付きのブリンカーを着けて追い切ったが、集中して雰囲気は上々だった。今年も好レースを。

⑤**ウインカーネリア**〔要注意〕

○上原佑師＝前走は四角～直線にかけてさばきづらいところがありながら、ゴール前で鋭く伸びてリバティアイランドに1馬身差まで迫ったマスクトディーヴァ。今回が初めてのマイル戦だが、ローズSを1分43秒0で走破するスピード性能を示しており、対応は十分に可能なはず。広いコースに変わるのはプラス、ここはレースぶりに注目だ。〔郡〕

③**ドルチェモア**〔着まで〕

○上原佑師＝引き続きタメる競馬をテーマに調整を進めてきた。走りのバランスや気持ちの前向きさは徐々に改善、あとは最後までレースを走りきる精神力が戻っているかだね。

④**ルージュリナージュ**〔狂えば〕

○宗像師＝体調の変動がなくなり、状態はいい意味で平行線といったところ。広い東京は合っているので、今回も自分の競馬に徹してどこまでやれるか…。

WIN5 ⑤

東京 11R

馬単
6⇄7
6⇄9
6⇄5
7⇄9
6⇄16
6⇄13
6⇄11

3連単フォーメーション

1着 6 ▼
2着 5 7 9 / 11 13 16 ▼
3着 5 7 9 / 11 13 16
（30点）

《山口 瞬》瞬の真っ盛り

東京8R⑫ハヤブサジェット

前走は熱中症の影響で度外視可能。通用の能力はあり改めて。

東京11R②アスクコンナモンダ

スローペースの前走は位置取りの差。ここは展開も向きそう。

なった。春はヴィクトリアマイルが目標なので、東京千六と長距離輸送を経験させておこうと。いい形で始動できれば。

⑦**ジャスティンカフェ**〔圏内〕

○安田翔師＝体がふっくらとして帰厩したので、負荷をかける必要はあったが、当週は刺激を与えすぎないよう、先週金曜にしっかりやっておいた。あとはレースで気負わずに走れれば。

⑧**ホウオウビスケッツ**〔着か〕

○奥村武師＝人とのコンタクトに課題があるので、追い切りは

メインレース展望

黒津 紳一

昨年の4m通過57秒1は東京新聞杯の最速タイ。1分31秒8で押し切ったウインカーネリアは能力があってこそ。7歳でも衰えなど感じられず、今年も粘り込み。

中西 徹

三冠阻止はならなかった秋華賞だが、直線で外に持ち出すのに手間取りながらも迫った末脚は勝ち馬以上のインパクト。東京もより合いそうなコース形態、マスクトディーヴァに期待。

東京 11R　TMイチ推し ⑥マスクトディーヴァ

この時計でも自己ベスト　動き目立つ

東京 11R

1000　800　600　200 ラスト脚いろ

①サクラトゥ 美W稍 6F82.7 66.5 51.1 36.1 11.5④馬なり併
21美坂助手 558 406 127馬なり差
24美DW重助 手 6F83.7 66.8 51.6 37.1 12.0⑤馬なり
28美坂助手 555 404 127馬なり併
31美DW稍助 手 6F80.9 64.5 50.4 36.1 11.5⑤馬なり先
（古３勝サトノフウジン馬なりの外で先行２騎先着）
→ 先行させて我慢する練習もこの時計。力が有り余る。【B】

②アスクコンナモンダ 栗坂 助手 54.0 39.6 12.2 馬なり
17栗坂中井 550 399 127馬なり　21栗坂助手 558 403 126馬なり
24栗CW稍西谷誠 6F81.5 66.4 51.3 36.4 11.4⑦G前追
28栗坂助手 552 397 120強めに
31栗CW良中 井 6F85.1 68.9 53.3 37.7 11.1⑥一杯追
→ シャープな脚さばきでラスト11秒１。状態はいい。【A】

③ドルチェモ 美W稍 6F82.9 66.5 51.9 38.3 12.2④馬なり併
18美DW稍金子光 6F86.4 69.8 54.8 39.8 12.7④馬なり先
25美DW稍金子光 6F82.5 66.4 51.9 37.8 11.6⑥一杯追
28美坂金光 562 409 127馬なり
１美DW稍石橋脩 6F81.8 65.2 49.9 35.6 11.1⑥直強め併
（３歳１勝ニコラウスG前強の内を追走併入）
→ チーク着用。攻めでは動き軽快、実戦で変われば。【B】

④ルージュ 美W稍 6F83.8 67.5 52.9 38.3 11.8⑦馬なり併
17美坂助手 574 420 137馬なり　21美坂助手 556 399 130馬なり
24美DW重助 手 70.2 54.2 39.4 12.3⑧馬なり
28美坂助手 552 398 127馬なり
31美DW稍助 手 68.8 53.9 38.7 11.5⑦馬なり併
（古２勝ラウラーナ馬なりの内を追走併入）
→ 道中は我慢させ終い伸ばす。脚どり鋭く、下降なし。【B】

⑤ウインカー （海外遠征）
11美DW稍三 浦 6F84.5 68.5 52.9 38.4 12.0⑧馬なり
17美DW稍助 手 70.6 54.7 39.3 12.1⑨馬なり併
21美坂助手 529 389 124馬なり
24美DW重三 浦 6F83.0 67.0 52.1 37.4 11.3⑨馬なり先
31美DW稍三 浦 6F83.8 67.0 52.1 37.9 11.6⑧馬なり先
（古２勝ヴァイルマティ強めの内を追走３騎先着）
→ 持ったまま楽々抜き去る。稽古駆けらしく鋭さ満点。【A】

⑥マスクトディーヴァ 栗坂 助手 54.5 39.8 12.1 馬なり
17栗坂助手 531 389 125馬なり　21栗坂助手 578 423 135馬なり
24栗CW稍助 手 6F87.9 71.1 55.6 40.1 11.7⑦馬なり併
28栗坂助手 577 426 137馬なり　31栗坂助手 535 389 120馬なり
→ この時計でも自己ベスト。動きも目立ち、好気配。【A】

⑦ジャスティ 栗CW良 6F82.7 67.0 52.1 37.4 11.6⑤馬なり先
14栗坂調師 556 399 124馬なり
17栗坂調師 569 416 132馬なり　19栗坂調師 529 382 125馬なり
24栗坂調師 574 414 128馬なり　26栗坂調師 494 362 124末強め
31栗CW良坂井瑠 6F82.7 66.9 51.7 37.2 11.7⑤馬なり併
（古３勝レベレンシア馬なりの内を追走併入）
→ 先週金曜に坂路で49秒４。今週は手ごたえ抜群。【A】

⑧ホウオウビ 美W稍 68.9 53.6 39.1 12.0⑥馬なり先
11美DW稍助 手 68.6 53.3 39.2 12.2③馬なり
17美DW稍岩田康 68.1 52.4 37.2 11.3⑤馬なり先
24美重岩田康 67.0 52.1 37.5 11.6⑤直一杯先
31美DW稍岩田康 68.3 52.5 37.8 11.4⑤馬なり
→ ３週連続、騎手騎乗。手ごたえ十分に力強い走り。【B】

⑨ウンブライ 美W稍 6F86.6 69.8 54.8 39.8 12.1④馬なり先
10美DW稍助 手 6F86.4 69.5 54.7 39.4 11.7⑤馬なり先
17美DW稍助 手 7F98.6 67.6 52.5 38.0 11.8⑤馬なり併
24美DW重助 手 7F96.9 67.1 52.2 37.8 11.8④G前強併
28美坂助手 542 393 121G前強
31美DW稍助 手 67.5 52.5 38.0 11.4③馬なり併
（古オーブンダーリントンホール馬なりの外で先行併入）
→ ４週連続で併せ馬消化。体スッキリ、重さは皆無。【B】

⑩ダノンタッチダウン 栗坂 北友 53.1 38.0 12.3 強めに
24栗DP良北村友 6F82.3 65.3 50.0 36.8 11.3⑧G前追
28栗坂助手 560 401 126馬なり
31栗DP良北村友 67.4 51.8 37.7 11.2⑨馬なり
↗ 追い日はポリトラック。軽快に動いて幾分良化。【C】

⑪マテンロウスカイ 栗坂 助手 52.2 37.6 12.5 一杯追
17栗坂助手 538 384 126馬なり　21栗坂助手 568 414 140馬なり
24栗坂助手 526 378 125馬なり　31栗坂助手 524 375 122末強め
→ 時計はこれで十分。集中して前向きな走り。好調。【B】

⑫コナコースト 栗坂 助手 53.3 37.5 11.9 馬なり
19栗坂助手 543 387 123馬なり
24栗CW稍助 手 7F97.5 66.7 52.4 38.2 12.8⑧一杯追
27栗CW良助 手 7F98.8 67.4 52.5 37.9 11.7⑨馬なり
31栗坂助手 544 386 117馬なり
→ 稽古駆けらしく、終い重点で１F11秒７。好状態。【B】

⑬トゥードジボ 栗CW良 54.5 38.6 11.6⑦馬なり
24栗CW稍助 手 6F87.9 71.2 55.8 40.1 12.1⑦馬なり
28栗CW良助 手 73.4 56.8 41.8 12.8⑤馬なり
31栗CW良助 手 52.4 37.3 11.3⑥一杯追
→ 上積みは感じないが、直前もしっかり追えて順調。【B】

⑭サウンドビ 栗CW良 6F79.7 64.6 50.0 35.6 11.5⑤馬なり
12栗坂助手 544 385 121馬なり
17栗坂助手 548 388 122馬なり　21栗坂助手 541 389 120馬なり
24栗CW稍浜 中 6F78.9 64.1 50.2 36.2 11.6⑥一杯追
28栗坂助手 587 416 130馬なり　31栗坂助手 523 376 124馬なり
↗ 入念に乗り込んで先週も好時計。上積み見込める。【B】

⑮フリームフ 栗CW良 6F85.1 68.8 53.1 37.5 11.3⑦強めに先
18栗坂助手 529 382 121末強め　21栗坂助手 557 394 123馬なり併
24栗CW稍酒井学 6F83.7 67.9 52.8 37.7 11.7⑦一杯追先
27栗坂助手 547 391 123馬なり　31栗坂助手 540 381 120末強め
→ 確かな脚どりでラストまで。良い意味で平行線。【B】

⑯アヴェラーレ 美坂 助手 54.4 39.0 11.9 G前強
21美坂助手 546 398 128馬なり
24美DW重助 手 7F96.7 66.7 52.0 37.4 11.4③一杯追
28美坂助手 534 382 122馬なり
31美DW稍助 手 6F86.1 69.7 54.0 39.6 12.0③馬なり併
（古３勝レッドヴェロシティ馬なりの内を追走併入）
→ 細身の体でも乗り入念。小気味良い走りで好気配。【B】

《美浦の馬場表記について》

これまで美浦の調教コースは南馬場、北馬場、坂路の３箇所があり、紙面の調教欄では美浦南＝南、美浦北＝北、美浦坂＝美坂と表記してきましたが、2022年秋以降、北コースは時計になる追い切りは行われない構造に変わりました。よって６月３日付から美浦南を『美』と表記します。６月２日以前の南馬場の時計も『美』と表記します。

なお、前走時の最終追い切りが美浦北馬場の場合は『北』と表記します。

データ

攻め馬状態	持ちタイム	コース適性	過去の実績
6	1	9	7
5	5	4	6
7	7	7	5
2	16	16	12
11	13	5	9

３連複

6 7 9
5 6 7
6 7 16
6 7 13

5 6 9
6 9 16
6 9 13
5 6 16
5 6 13

レース展開

【前走ハイペースで飛ばしたドルチェは控えそうだが、他にも先行候補は複数。ウインが逃げ切った昨年は千m通過57秒1】

内 ↑ 外
逃げ：⑤
好位：⑧⑬
中団：③⑪⑩⑫⑭⑮
後方：②⑯❻❼④❾①

ハイペース

⑩ダノンタッチダウン〔侮れぬ〕

○安田助手＝前走は四角までは理想的だったが、追ってから緩い馬場に脚を取られていた。使ったあとは芯が入って上昇しているし、左回りの東京はプラス。ゴールに向かって脚を使えるレースを期待している。

⑪マテンロウスカイ〔上位可〕

○松永幹師＝動きがいいし、去勢した効果が出て実が入ってきた。メンバーはそろうが、東京にも良績があるし、充実してきた今なら楽しみ。

⑫コナコースト〔要注意〕

○押田助手＝先週末あたりから状態が上がり、今週はこの馬らしい動き。牡馬相手でもやれる力はあるはず。

⑬トゥードジボン〔上位可〕

○四位師＝京都金杯はあまり良くない馬場でしっかりと競馬をしてくれて、内容のあるレース。控える形でも問題ないし、東京は以前から使ってみたかった。

❶		❷		❸		❹	
①	402	②	670	③	14.8	④	116
②	68.4	③	39.6	④	4.4	⑤	14.0
③	14.3	④	58.1	⑤	5.7	⑥	23.1
④	33.7	⑤	92.3	⑥	10.8	⑦	24.1
⑤	35.1	⑥	87.4	⑦	18.2	⑧	41.5
⑥	55.2	⑦	147	⑧	17.8	❺	
⑦	83.8	⑧	132	❻		⑤	157
⑧	74.5	❼		⑥	239	⑥	34.6
❸		⑦	386	⑦	42.4	⑦	38.5
⑦	245	⑧	56.5	⑧	48.1	⑧	37.1
①	54.9	⑥	1.7	①	44.7	⑯	41.5
②	42.3	⑦	7.6	⑫	47.0		
③	73.2	⑧	34.8	⑬	60.5		
④	123	⑨	4.2	⑭	111		
⑤	10.4	⑩	89.3	⑮	115		

⑭サウンドビバーチェ〔一変可〕

○友道助手＝前走は四角で反応がなくなったが、まだ中身ができていなかった感があり、力負けではないと思う。今回はいい意味でピリッとしているし、東京コースもよさそう。前進を。

⑮フリームファシ〔好走可〕

○須貝尚師＝前走は内有利の馬場で外枠だったが、力を示せたと思う。千六で折り合ってレースをしやすかったし、上積みを見込めそう。広い東京でさらに。

⑯アヴェラーレ〔注意〕

○太田助手＝目立った疲れはなく順調な調整で一度使われ毛ヅヤも良化。東京千六は前走より走りやすくなるし、このメンバー相手にどこまで頑張れるか。メンバーはそろったが、いい競馬ができれば今後が楽しみに。

馬番連複オッズ

—❶—		6	164	15	655	11	60.4
2	262	7	301	16	99.0	12	61.2
3	745	8	864	—6—		13	57.4
4	521	9	413	7	5.5	14	297
5	142	10	905	8	49.6	15	240
6	57.1	11	679	9	7.1	16	54.3
7	158	12	999	10	114	—10—	
8	239	13	864	11	27.0	11	535
9	170	14	999	12	33.0	12	551
10	999	15	999	13	23.8	13	927
11	413	16	999	14	110	14	999
12	633	—4—		15	127	15	975
13	481	5	475	16	25.1	16	999
14	792	6	61.7	—7—		—11—	
15	999	7	105	8	109	12	258
16	176	8	644	9	14.3	13	132
—2—		9	127	10	217	14	422
3	613	10	745	11	40.0	15	776
4	166	11	372	12	85.2	16	200
5	153	12	717	13	46.7	—12—	
6	31.1	13	442	14	218	13	271
7	44.5	14	999	15	267	14	463
8	352	15	999	16	45.6	15	585
9	60.8	16	319	—3—		16	174
10	493	—5—		9	172	—13—	
11	117	6	12.9	10	623	14	487
12	214	7	24.3	11	400	15	513
13	161	8	157	12	452	16	172
14	551	9	36.9	13	339	—14—	
15	513	10	469	14	999	15	999
16	208	11	121	15	745	16	365
—3—		12	149	16	452	—15—	
4	927	13	78.7	—9—		16	432
5	535	14	458	10	260		

日刊競馬公式アカウント
LINE
ID: @874ycfqc

BSイレブン解説者 小木曽太祐

一昨年のマイルCSは直線猛追も最後に進路がなくなり⑥着、究極の瞬発力勝負となった昨年は③着。GⅠ制覇まであと一歩のところまで来ているジャスティンカフェ。先週の金曜に坂路で49秒4、今週の調教も押さえきれないほどの手ごたえ。臨戦態勢、万全です。

これで勝負
6-7
5-7
5-6
7-16
4-7
1-7
7-9

日刊競馬解説者 柏木集保

4戦目のローズS1800mをJRAレコードで制したマスクトディーヴァ。先頭に立った1600m通過は1分31秒2だった。1800m以上で全3勝だが、マイル戦向きのスピード、切れ味もGⅠ級だ。今年も単騎逃げ可能なウインカーネリアンが相手本線。

これで勝負
5-6
6-7
5-7
6-9
4-6
6-16
1-6

東京芝1600mジョッキー連対率ベスト10

①	ルメール	.468
②	レーン	.457
③	川田	.333
④	戸崎	.251
⑤	田辺	.239
⑥	松山	.238
⑦	横山武	.224
⑧	Mデム	.201
⑨	武豊	.159
⑩	丸山	.156

2019～2023年 50騎乗以上

東京新聞杯優勝馬の前走成績◎

14年 ホエールキャプチャ 女王杯⑥
15年 ヴァンセンヌ 準OP①
16年 スマートレイアー 女王杯⑤
17年 ブラックスピネル 女王杯⑧
18年 リスグラシュー 準OP①
19年 インディチャンプ マイル⑪
20年 プリモシーン 3勝クラス①
21年 カラテ 3勝クラス①
22年 イルーシヴパンサー 3勝クラス①
23年 ウインカーネリアン マイル⑫

ウラ日の初再ブリンカー

【初ブリンカー】
東京① R スラーヴァ
東京② R クリスタルニクス
東京② R ハーバーフロント
東京② R リアルビギニング
東京③ R リンクスプリエール
東京⑩ R サトノアポロン
東京⑪ R ウインカーネリアン
京都③ R アスクナサニエル
京都④ R スカイウィンザー
小倉① R ベレニーチェ
小倉⑤ R ダノンウィルヘルム
小倉⑦ R ヒシグランディヴァ
小倉⑦ R リエンダ
小倉⑨ R ロードマンハイム

【再ブリンカー】
東京⑫ R ワールドコネクター
京都② R エクステンシヴリー
京都⑩ R オセアダイナスティ

東京新聞杯　過去５回の成績

19東京	2	インディチャンプ	牡4	56	福永	1.31.9	7	7	6	1		270
芝1600	6	レッドオルガ	牝5	54	北村友	½	6	6	6	6		1840
良15頭	1	サトノアレス	牡5	56	柴山	⅞	10	10	9	4		2840
20東京	1	プリモシーン	牡5	56	Mデムーロ	1.33.0	6	6	6	4		780
芝1600	12	シャドウディーヴァ	牝4	54	岩田康	½	12	12	11	6		7270
良16頭	13	クリノガウディー	牝4	56	横山典	ハナ	5	4	4	5		12920
21東京	10	カラテ	牡5	56	菅原明	1.32.4	5	5	4	5		1160
芝1600	4	カテドラル	牡5	56	田辺	⅞	1	10	10	12		26740
良16頭	11	シャドウディーヴァ	牝5	54	岩田康	1¼	8	10	10	3		43140
22東京	11	イルーシヴパンサー	牡4	56	田辺	1.32.3	14	14	13	4		530
芝1600	6	ファインルージュ	牝4	55	ルメール	1¾	5	7	8	1		1000
良15頭	9	カラテ	牝4	57	菅原明	⅞	1	1	1	2		2240
23東京	2	ウインカーネリアン	牡6	58	三浦	1.31.8	1	1	1	4		950
芝1600	15	ナミュール	牝4	56	横山武	⅞	5	5	5	2		2360
良16頭	16	ブレサージュリフト	牝4	55	ルメール	⅞	8	8	8	6		5290

←右端の配当は上から単勝・馬連・馬単

データ室

❶馬連平均＝7840円
▼4人気以下の伏兵が毎年連対している。波乱含み。

❷年齢別連対数
▼4歳＝5、5歳＝4、6歳＝1で、7歳上〔0015〕。牝馬は〔1427〕。

❸重賞実績
▼連対8頭には芝千六上重賞で④着以内の実績があった。

❹ステップ
▼前走が国内GⅠで0秒9差以内なら〔2225〕。京都金杯組〔0017〕。

ヒント▼⑨ウンブライル

これで決まり！ 大川浩史

東京新聞杯

京都金杯が千六になった2000年以降、中山施行の2003年を除く23回で、前走が京都の京都金杯だった馬は〔3544 50〕。京都金杯の③着以内馬でも〔2122 17〕と良くない。

ハンデ戦から別定戦に変わる影響が考えられるが、京都金杯②着→斤量減という馬は⑪③⑧着。鍵はそこではないようだ。

▼鍵は（京都の）京都金杯が仮柵外しのAコース（＝内有利）で行われること。前走京都金杯③着以内だった22頭中7頭が京都金杯で❶枠だった。

▼今年の京都芝は改修前とは様子が異なるが、1回京都初日に関しては典型的な仮柵外しのAコースで内が断然有利だった。

京都金杯の❷枠で不利もなく③着のトゥードジボンは軽視。❽枠から外を回り、直線でも仮柵跡より外を通るハメになっても④⑤着のアヴェラーレとフリームファクシが狙い。2頭軸。

3連複 ⑮⑯→②⑦⑭（3点）

競馬集保の馬 柏木集保

▼東京新聞杯は1600mになった84年以降、牝馬は13年までの30年間、牝馬は【1249】。③着以内率12・5%だった。ところが、14年からの最近10年は【4421】。馬券に関係する③着以内率は約48%に達する▲

▼理由は、寒い時期の牝馬の出走。調整技術の進歩に加え「強い牝馬」の時代が訪れたこと。

また、4歳以上の古馬牝馬も出走できる東京芝マイルの重賞は、5月のヴィクトリアマイルまでないことも関係する▲

▼「夏に強い牝馬」の格言はあるが、それは冬の東京新聞杯にも当てはまる。今年は1600mになった84年以降、牝馬が最多タイの6頭も出走する。とても軽視などできない▲

▼中でも注目はマスクトディーヴァ（父ルーラーシップ）。秋華賞でリバティアイランドを1馬身差に追い詰めたのは、必勝を期した勝ち馬が早めに動いた結果だった。必ずしも接戦とはいえないが、スピード能力全開の2走前のローズSはすごい▲

▼芝1800mを1分43秒0は破格のJRAレコード。中団追走から、高速馬場を意識し早めにスパートして先頭に立った1600m通過は、1分31秒2だった。休養明けで、当時まだ4戦目。伏兵人気だったが、あの内容はたまたまではない。東京は初めてでも、初のマイル戦への心配は無用だ▲

東京11Ｒ参考成績

第62回　京都金杯（GⅢ）
1月6日　京都　良　芝右外1600㍍

				着差	人気	上がり3F
1	2 コレペティトール	54	岩田康	1.33.8	⑧	35.3
6	11 セッション	55	坂井瑠	33.9	½ ③	36.4
2	4 トゥードジボン	55	藤岡佑	〃	⅞ ①	35.9
8	18 アヴェラーレ	56	ルメート	34.1	1¼ ⑥	35.6
8	17 フリームファクシ	56	川田	34.2	¾ ⑤	35.8
1	1 メイショウシンタケ	57	浜中	34.4	¾ ⑦	35.7
4	7 タイムトゥヘヴン	57	幸	34.5	¾ ⑬	35.7
3	5 ダノンタッチダウン	56	北村友	34.6	½ ⑩	36.4
2	3 ルプリュフォール	57	秋山真	34.8	1¼ ⑰	35.5
5	10 アンドヴァラナウト	555	武豊	〃	クビ ⑨	35.7
7	14 アルナシーム	57	鮫島駿	〃	⅞ ②	36.0
4	8 サヴァ	56	松若	34.9	クビ ⑱	36.2
5	9 セルバーグ	57	松山	35.0	½ ⑪	36.7
7	15 ドーブネ	585	吉田隼	35.1	¾ ④	37.0
6	12 ビューティフルデイ	55	西村淳	35.2	¾ ⑭	36.5
7	13 マテンロウオリオン	58	太宰	35.4	1¼ ⑫	36.3
3	6 シャイニーロック	57	酒井学	35.5	クビ ⑮	36.6
8	16 ドルチェモア	56	団野	35.7	1¼ ⑯	39.0

前半 33.7－45.3　上がり 48.5－37.1　H⅞
単勝 1650　複勝 410 220 210
枠連 1－6 2310
馬連 2－11 4720　馬単 2－11 9870
ワイド 2－11 1540　2－4 1200　4－11 720
3連複 2 4 11 7910　3連単 2 11 4 54810

向正面　16(4.11)15.9(5.17)12.8.2(6.14)10.18.13(1.7)－3
3角　16＝11－4(5.15)9(2.17)(8.12.18)1(6.14.7)(10.13)－3
4角　16－11－4(5.15)(2.9.17)18(1.8.12.14.7)(6.13)10.3

最高タイムランキング　東京11Ｒ

丸囲みは着順

1.31.7	サクラトゥジュール	良①東京20年５月
1.31.8	ウインカーネリアン	良①中山21年２月
1.31.9	ジャスティンカフェ	良④東京23年２月
1.32.0	アヴェラーレ	良③東京22年11月
1.32.0	トゥードジボン	良②阪神23年９月
1.32.3	コナコースト	良②阪神23年４月
1.32.4	アスクコンナモンダ	良①京都23年４月
1.32.5	ルージュリナージュ	良②新潟23年８月
1.32.7	サウンドビバーチェ	良⑤東京23年５月
1.32.8	ダノンタッチダウン	良⑪東京23年10月
1.33.0	マテンロウスカイ	良①阪神23年12月
1.33.4	ドルチェモア	良①東京22年10月
1.33.4	ウンブライル	稍⑥東京23年２月
1.34.2	フリームファクシ	良⑤京都24年１月
1.34.9	ホウオウビスケッツ	良①中山22年12月

日刊競馬ホームページ
https://www.nikkankeiba.co.jp

馬単オッズ 上位人気

2 6	89.5
5 6	35.2
5 7	59.1
5 9	83.9
6 1	62.8
6 2	44.5
6 5	16.4
6 7	5.6
6 8	45.3
6 9	9.4
6 11	36.5
6 12	43.8
6 13	33.5
6 16	28.6
7 5	39.4
7 6	11.8
7 9	24.8
7 11	73.9
7 16	91.1
9 5	69.7
9 6	18.1
9 7	26.0
9 11	94.8
9 16	68.8
16 6	91.6

東京 11Ｒ 3連複上位人気

6 7 9	9.0
6 5 7	13.3
6 7 13	25.2
6 7 16	25.7
6 7 11	25.8
5 6 9	26.1
5 7 12	29.7
5 7 9	41.7
6 9 16	41.9
2 6 7	42.3
6 9 11	42.3
6 9 13	44.1
6 9 12	49.4
2 6 9	51.1
5 7 11	55.0
6 7 8	59.8
5 7 13	60.9
1 6 7	66.0
5 6 16	66.1
7 9 11	70.9
5 7 12	72.3
7 9 16	77.3
7 11 12	78.3
7 9 13	78.6
7 11 13	78.9

東京 11Ｒ 3連単上位人気

6 7 9	23.3
6 9 7	24.4
6 7 5	34.8
7 6 9	41.0
6 5 7	42.0
9 6 7	51.7
6 9 5	59.9
6 7 13	61.2
6 7 16	61.8
7 9 6	62.2
7 6 5	65.5
6 7 11	67.3
9 7 6	68.5
6 5 9	76.0
6 9 16	84.2
5 6 7	93.9
6 7 12	95.4
7 6 16	97.7
6 9 13	102.6
6 9 11	105.4
6 7 2	106.0
6 16 7	113.9
6 7 8	117.3
7 6 13	121.5
7 6 11	121.6

郡の厳選 郡和之

東京６Ｒ
③テウメッサ
中間は動きに鋭さを増している。成長確かでレースぶりに注目。

東京11Ｒ
⑥マスクトディーヴァ
今年は大舞台での活躍が期待される１頭。広い府中ならマイルもＯＫ。

◆マイルCSからの直行馬◆

18年	ガリバルディ	⑮	着
19年	ロジクライ	⑨	着
20年	ジャンダルム	⑭	着
20年	プリモシーン	❶	着
21年	クリノガウディー	❸	着
21年	レイエンダ	⑧	着
22年	ヴァンドギャルド	④	着
22年	カテドラル	⑧	着
23年	ウインカーネリアン	❶	着
23年	ジャスティンカフェ	④	着
23年	ファルコニア	⑨	着

＊（）内は人気

◆京都金杯最先着馬の成績◆

14年	エキストラエンド	①	→❷着
15年	エキストラエンド	②	→⑥着
16年	ティエムタイホー	②	→⑤着
17年	エアスピネル	①	→❸着
18年	クルーガー	②	→⑧着
19年	ゴールドサーベラス	⑨	→⑬着
20年	ドーヴァー	⑦	→⑬着
21年	エントシャイデン	③	→⑪着
22年	ヴェロックス	⑦	→⑩着
23年	エアロノア	②	→⑤着

＊着順は上が京都金杯、下が東京新聞杯

WIN5 攻略ピラミッド

京都10Ｒ	東京10Ｒ	小倉11Ｒ	京都11Ｒ	東京11Ｒ
大本線 ⑬	大本線 ❺	大本線 ❹	大本線 ⑫	大本線 ❻
本線 ⑪	本線 ⑦⑫	本線 ❻	本線 ❺	本線 ❾
圏内 ③⑩	圏内 ❻⑪⑯	圏内	圏内	圏内
軽量馬が穴	ここは迷う	小倉で４勝	前走が衝撃	牝馬が強い
難度 60	難度 70	難度 20	難度 20	難度 30

【買い方】今週は全体的に頭数が落ち着いた感じ。しかしハンデ戦の１Ｒ目と16頭立ての２Ｒ目の難易度が高めですから、この２Ｒは頭数を多めに設定。そして３Ｒ目から点数を絞って、城門突破を狙います。上２段の本線グループ48点（大本線は１点）、圏内を加えたすべてだと192点。